

普及現地情報

発信年月日：令和元年（2019年）10月8日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C19028
部門分類：130（工芸・特用作物）
発信者名：濱谷、竹若

茶新規就農者を対象に秋整枝の研修会を開催

9月25日、近年に新規就農した茶農家7名を対象に、茶栽培で重要な“秋整枝”について学ぶことを目的として、当課の主催により茶業指導所と連携して、集合研修会を開催しました。

秋整枝は、翌年の一番茶の生育を整えるための準備として大変重要な刈取り作業であり、刈る位置が深くても浅くても、時期が遅くても早くても、翌年の一番茶の生育に大きな影響を与え、収量・品質の低下の要因ともなります。そのため、秋整枝は適期に適正な高さで作業することが重要になります。また、近年は生産者の規模拡大に伴い、適期に作業が出来ていない茶園が見受けられ、止むを得ず整枝が遅くなることが予想される茶園では、“予備整枝”を行い悪影響を回避する技術についても説明しました。

参加者からは、「秋整枝がそもそも何のために行うのか、作業が遅ければどうなるのか、早ければどうなるのか等整理することができ、大変勉強になった」等の感想を聞くことができ、秋整枝の重要性と技術について理解が深まった様子でした。

当課は、今後も集合研修等を開催し、新規就農者の能力向上と情報交換の場を提供していきます。



研修会の様子